

平成30年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目 准教授 池田 宏

取組状況	
教育	<p>1、4年課題研究にALの方法論を導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題研究では、ALの方法論を活用しClass roomも併用した結果、化学系2班が「身近なものから精製したセルロースの特性試験」と「酒石酸カリウムナトリウムの圧電効果の性能調査」という内容で円滑にまとめることができた。 <p>2、ALの一環として化学IIの講義に予習演習checkと「質問ボード」を導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予習演習checkを年間9回、「質問ボード」を年間合計3回実施し、授業内でのリビジットを行い、学生が能動学習する習慣の定着化を図ることができた。 <p>3、機械システム工学コース5年生1名の卒業研究指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業研究指導の結果、投稿論文用の実験データを集約し、今後の卒業研究指導に活用することができた。
研究	<p>1、査読論文を執筆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Shigeru Aoki, Seiji Hirai, Makoto Komura, Vichai Saechout, Tsutomu Horiuchi, Katsumi Kurita and <u>Hiroshi Ikeda</u>, Effect of Fluid Properties on Distribution of Micro-bubble Diameter, Information, Vol.21, No.4, 1387-1392 (2018). ・Hidetsura Cho, Yoshio Nishimura, <u>Hiroshi Ikeda</u>, Mitsuhiro Asakura, Shinji Toyota, Experimental and theoretical studies on thermodynamics and properties of tautomers of 2-substituted 6(4)-methyl- 1,4(1,6)-dihydropyrimidine-5-carboxylates, Tetrahedron, Vol.74, pp.2405-2413 (2018). <p>2、学会発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>池田宏</u>, 豊田真司, 非対称なアントラセン-アセチレン環状二量体のひずみの理論的評価, 第29回基礎有機化学討論会, 1P016, 2018年9月 ・<u>池田宏</u>, 朝倉光博, 西村良夫, 長秀連, 豊田真司, ジヒドロピリミジン誘導体の互変異性体の構造と熱力学的安定性に関する研究, 日本化学会第99春季年会 2019, 2PB-161, 2019年3月 ・西村良夫, 朝倉光博, <u>池田宏</u>, 豊田真司, 長秀連, 1,4-および1,6-ジヒドロピリミジン互変異性体の熱力学安定性に関する実験的・理論的研究, 日本薬学会第139年会, 22M-pm05, 2019年3月
社会貢献	<p>1、出前授業「化学発光について学ぼう」平成30年8月2日(木)伊藤学園</p> <p>2、出前受入授業「温泉の化学について学ぼう」</p> <p>3、出前受入授業「身近な色素を用いた太陽電池の製作」</p> <p>4、社会活動:平成30年度 専体協競技専門部地区委員(ソフトテニス) 平成30年度 関東高等専門学校体育連盟 ソフトテニス部専門部長</p> <p>5、東京工業大学理学院 特別研究員(平成30年4月1日～平成31年3月31日)</p>